

町民会議の今後を考える会 結果概要

日時：平成30年9月7日（金曜日）14：00～16：20

場所：箱根町役場分庁舎4階 第6・7会議室

参加者：〔委員〕内田氏、安藤氏、中村氏、勝俣昭彦氏、勝俣昌美氏、澤村氏、杉山氏

〔町民〕鈴木美貴氏、山田正氏、山田和江町議会議員

〔学識経験者〕池島祥文准教授

〔町〕吉田企画観光部長、村山企画課長、伊藤副課長、辻満係長、海野

【会議結果】

町民会議の今後について議論した結果、次の2点は、合意を得たもの。

議論の詳細については、別紙「町民会議の今後を考える会 結果報告書」のとおり。

①町民会議には区切りを付け、終了することで了承された。

この際、固定資産税超過課税がいつ終わるか分からない中で、町民が町政に関心を持つ意識や機運を町全体で今後も高めていく必要があるので、町から情報提供を行いつつ何らか議論する場を検討してほしい。

また、観光分野は、町民会議以外でも意見を出す機会がある一方、暮らし分野はそのような機会が乏しく、特に教育分野は、このまま議論が終了してしまうのは、勿体ないので、さらに意見交換がしたいという意向があれば、以前行った勉強会のような形で任意に集まって議論できる場を設けることを検討してほしいという意見があった。

②今後の議論の場の1つとして、町と横浜国立大学の包括連携協定の中で、町民が意見を出せるようなイベントを本年度中に開催する。この際、町民会議委員にも周知など協力してもらい、その結果をもとにどのような形が良いか町で検討する。

